

質問書に対する回答

(件名) 東北自動車道 思川橋耐震補強工事

質問書No.	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書25-2-2 施工 (2) 土留め部の掘削 (3) 掘削土砂の掘削及び運搬、仮置き	(2) 土留め部の掘削に特殊部B 木村橋A1橋台とありますが、(3) 掘削土砂の掘削及び運搬、仮置きでは木村橋は構造物掘削特殊部Aとなっています。木村橋の特殊部掘削は特殊部Bではないでしょうか。ご教示下さい。	木村橋については、構造物掘削 特殊部Bとなります。
2	特記仕様書25-2-2 施工 (3) 掘削土砂の掘削及び運搬、仮置き 設計図 (吹上橋) 3/61 吹上橋 工事用道路計画図 (現場経路図)	特記仕様書25-2-2 施工 (3) 掘削土砂の掘削及び運搬、仮置きに吹上橋 構造物掘削 特殊部Aの仮置場として吹上橋側道 (栃木市道13315号線及び栃木市道43171号線) が記載されていますが、設計図 (吹上橋) 3/61には具体的な仮置場の明示がありません。吹上橋側道 (栃木市道13315号線及び栃木市道43171号線) で仮置場として計画されている場所をご教示下さい。	設計図面 (45/61) 吹上橋 土工・足場図をご確認ください。
3	質問に対する回答書32 (令和5年12月26日) 質問書No.5	撤去工落橋防止構造P1の歩掛の出典先は「橋梁補修の解説と積算P.380」と回答がありましたが、回答の歩掛は落橋防止構造の撤去ではなく、部材取付工 (撤去工) 200kg以上ですが宜しいでしょうか。ご教示下さい。	部材取付工 (撤去工) 200kg以上の歩掛を想定しています。
4	設計図 思川橋233/255 設計図 吹上橋49/61	思川橋の設計図の「注記」に2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用することとなっていますが、吹上橋の注記には、緩み止めナットの記述はありません。また、思川橋の設計図ではBN M10×30 (1-W, 1-TW) ですが吹上橋の設計図はBN M-10×30 (2-W) です。吹上橋のナット、座金の仕様は設計図のとおりで宜しいのでしょうか。ご教示下さい。	現在確認中のため、確認でき次第お知らせいたします。
5	鋼材の防せい処理	設計図の注記に記載の溶融亜鉛メッキの付着量についてHDZ 5 5はHDZT77にHZD35はHDZT49に読み替えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	特記仕様書 1 4 - 2 - 1 JIS規格改正に伴う読み替えについてご確認ください。
6	特記仕様書25-15 鋼製ブラケット 25-15-2 種別	アンカボルト、鋼製ブラケットの輸送は ①栃木県庁～現場まで ②NEXCO土木工事積算基準15-22 5. 鋼構造物の輸送より下野市役所～現場までのどちらで計画されているのでしょうか。ご教示下さい。	①を想定しています。
7	数量総括表 (その5) 仮受ブラケット 設置撤去 思川橋 上り線 P5橋脚	貸与資料の数量計算書 思川橋耐震補強工事 (宇都宮管理事務所 追加・訂正分) P.119 4-3. 思川橋 (上り線) P5橋脚 仮受ブラケット図 (その3) のPL SM400A t ≤38 1,828kgには D51*900の215kgが含まれていると思われます。PL SM400A t ≤38は1,613kgではないでしょうか。数量総括表 (その5) の思川橋 上り線 P5橋脚の数量は18,189kgではないでしょうか。確認をお願い致します。	現在確認中のため、確認でき次第お知らせいたします。